

せんいち町内会報

令和 2 年 9 月

千田町一丁目町内会
(090-8358-6076)



銀色のシートの中の土嚢 30 袋とスタッフ

自主防災用土嚢準備しました！

先日も大型台風 10 号が広島をかすめました、いつ起きるのかわからないのが災害です。町内会では減災をめざし、東千田公園入口（公園に向かって左側の町内会倉庫に、リカー・一輪車・スリッパ・ヘルメット等、右側に土嚢）に少しですが準備しています。

- ◆ 8 月 1 日の慰霊祭の後、破れた土嚢を昨年処分したので、しっかりした袋を購入し、砂入れに子ども会の強力スタッフの手伝いも得て、30 袋の土嚢を改めてストックしました。

町内会員はどなたでも使えますので、必要な時にご利用下さい。



亥の子祭り 11/7・8 に予定

今年は津々浦々多くのイベント、お祭りが中止となりさみしく季節が流れています。

9/3 の定例役員会では、感染防止に努めながら、どのような形態だったら亥の子祭りができるか検討し、状況によっては中止も念頭に入れ、11/7・8 を予定し準備だけは進めることとしました。

- ◆ 町内会にとっては年 1 回の一番大きな伝統行事です。どのような形になるかわかりませんが、皆さまのご協力ご理解をお願いします。



8/1 ふりかえりの塔慰霊祭

町内の方々にによって丁寧に手入れされた花壇に囲まれ、今年も 8/1 (土)に、ふりかえりの塔慰霊祭を執り行いました。参列者 33 名全員で献花し、子ども会より心を込めて折った千羽鶴を献納した後、全員で黙祷を行い、故人のご冥福をお祈りしました。

- ◆ 例年より一週間遅く行われた慰霊祭でしたが、図ったように長かった梅雨が明け、真夏の到来を実感する天候となりました。75 年前の 8 月 6 日、きっとこの日もこんなに暑かっただろうと想像しながら、語り部会に代わり準備された町内会報「慰霊祭特別号」を拝読しました。

- ◆ ふりかえりの塔建設の経緯、被災説明板がわかりやすく記載され、改めて諸先輩方の思いを知り、町内皆でこの平和への思いを引き継ぎ守っていかなければならないと感じる一日となりました。

(子ども会お母さんから)



お隣の町のタワーマンションが完成し、この 8 月末から入居が始まり、毎週末は引越しのトラックでにぎわっています。

さて、半世紀近くにわたり町内会も関わってきた広大本部跡地の活用問題。広島市長は「新年度の抱負」の会見で「旧理学部学部一号館」の活用について「運用面、組織面、その財政をどうするか、しっかり検討している状況です。年度内に基本計画をとりまとめるスケジュールはまだ維持しています」と述べられ 2 月 7 日には旧理学部の企画展を含む新年度の予算案を発表しました。



タワーマンションはできたが「知の拠点」はいずれに！

- ◆ 私たちは、いよいよ旧理学部の活用が具体的な形で一歩進み、「知の拠点」という名にふさわしい基本計画ができるものと期待していただけに、その後何の話も聞こえず地元としては誠に残念です。
- ◆ 広島ではタワマンができると「知の拠点」…… このような話が出てこないことを願っています。
- ◆ 行政の懇談会に参加の町内会員とも力を合わせ、引き続き次の世代へ「知の拠点」という夢が広がるよう働きかけて行きたいと考えます。

この先の 行事予定
9/14-10/7 国勢調査
10/28.29 白神社秋期例大祭
11/7.8(金) 亥の子祭り